

全国銀行預金・貸出金等速報 (2026年2月末)

(2026. 3. 6)

一般社団法人全国銀行協会 パブリック・リレーション部

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行 (107行)		都市銀行 (5行)		地方銀行 (61行)		地方銀行Ⅱ (35行)		信託銀行 (4行)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
総預金	9,539,477		4,821,570		3,368,638		713,210		460,438	
前月比	45,048	0.5	27,630	0.6	10,168	0.3	△321	△0.0	10,468	2.3
前年同月比	178,415	1.9	47,289	1.0	76,675	2.3	20,050	2.9	11,706	2.6
実質預金	9,536,594		4,819,283		3,368,148		713,106		460,438	
前月比	43,241	0.5	26,010	0.5	9,974	0.3	△315	△0.0	10,468	2.3
前年同月比	179,183	1.9	47,934	1.0	76,702	2.3	20,074	2.9	11,779	2.6
譲渡性預金	272,215		110,704		86,085		9,665		31,915	
前月比	△4,175	△1.5	4,352	4.1	△2,524	△2.8	△319	△3.2	△3,367	△9.5
前年同月比	19,677	7.8	14,226	14.7	2,785	3.3	△4,538	△32.0	5,412	20.4
貸出金	6,305,141		2,479,826		2,773,673		587,505		310,413	
前月比	11,964	0.2	5,322	0.2	4,319	0.2	△1,385	△0.2	△247	△0.1
前年同月比	243,096	4.0	79,137	3.3	122,149	4.6	22,879	4.1	3,442	1.1
債券純発行高	-		-		-		-		-	
前月比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同月比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 全国銀行とは、都市銀行5行(みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな)、地方銀行61行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)35行、信託銀行4行(三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、SBI新生銀行、あおぞら銀行の107行である。

2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。

3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。

4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。

5. 2026年1月1日に八十二長野銀行が発足したことに伴い、同年1月分以降の前年同月比を次のとおり算出。

(1) 地方銀行の前年同月計数に、旧長野銀行の計数を加算し、当月計数と比較。

(2) 地方銀行Ⅱの前年同月計数から、旧長野銀行の計数を差し引き、当月計数と比較。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1)実質預金

(2)債券純発行高

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	全国銀行
2025.9	1.5	0.6	1.8	2.1	2.3	-
10	1.5	0.6	1.6	1.8	2.5	-
11	1.9	1.2	1.7	1.9	2.5	-
12	1.3	0.4	1.6	2.0	0.8	-
2026.1	1.3	0.0	2.1	2.8	0.7	-
2026.2	1.9	1.0	2.3	2.9	2.6	-
2025.2	1.9	2.6	1.1	1.6	△1.1	-
2024.2	2.9	3.6	1.6	1.6	6.9	-

(3)貸出金

(4)信託勘定(注)

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	貸付信託等	貸出金
2025.9	3.7	3.3	4.2	3.7	△0.8	2.7	14.9
10	3.8	3.0	4.6	4.1	0.1	2.5	12.7
11	3.6	3.0	4.2	3.7	1.1	2.0	13.3
12	3.7	3.0	4.3	4.0	1.3
2026.1	3.6	2.5	4.4	4.2	0.9
2026.2	4.0	3.3	4.6	4.1	1.1
2025.2	4.1	5.3	3.8	2.4	△4.2	5.8	5.6
2024.2	3.5	4.1	3.2	2.7	△1.3	1.9	24.8

(注) 1. 信託勘定(6行:三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

2. 記載例:「0」単位未満、「-」該当計数なし、「r」修正計数。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高(A)			特殊要因 債権流動化額(B)	調整後貸出残高(A)+(B)			参考 CP保有残高	
	前年同月比 増減額	前年同月比 増減率	債権流動化額(B)		前年同月比 増減額	前年同月比 増減率	前年同月比 増減額	前年同月比 増減率	
全国銀行	6,307,141	243,596	4.0	2,100	6,309,241	245,696	4.1	82,300	16,500
都市銀行等	2,945,862	98,568	3.5	1,400	2,947,262	99,968	3.5	80,100	15,300
都市銀行	2,479,826	79,137	3.3	900	2,480,726	80,037	3.3	75,300	13,100
地方銀行	2,773,773	122,149	4.6	900	2,774,673	123,049	4.6	2,000	1,400
地方銀行Ⅱ	587,505	22,879	4.1	△200	587,305	22,679	4.0	200	△200

- (注) 1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパクトローン残高」+「外貨インパクトローン残高」の合計である。
 2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。
 (1) 直接償却、(2) 債権放棄、(3) 債権流動化額
 3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(5行)、信託銀行(4行)、SBI新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行		都市銀行等		都市銀行		地方銀行		地方銀行Ⅱ	
	前年同月比 増減額	前年同月比 増減率								
2025.9	6,158,153	3.7	2,868,818	3.2	2,410,668	3.2	2,705,240	4.2	584,094	3.7
10	r 6,180,915	r 3.9	r 2,873,091	3.1	r 2,418,968	3.1	2,723,145	4.6	584,678	4.1
11	r 6,219,379	3.7	r 2,892,930	r 3.3	r 2,432,712	3.1	2,738,962	4.2	587,486	3.7
12	r 6,288,480	3.8	r 2,938,265	3.2	r 2,471,486	r 3.1	2,757,277	4.4	592,937	3.9
2026.1	6,297,277	3.6	2,938,432	2.8	2,475,003	2.6	2,770,054	4.4	588,790	4.2
2026.2	6,309,241	4.1	2,947,262	3.5	2,480,726	3.3	2,774,673	4.6	587,305	4.0
2025.2	r 6,069,745	4.2	2,852,394	4.9	2,400,788	5.4	r 2,647,334	3.9	570,016	2.4
2024.2	r 5,826,991	3.5	2,719,677	3.9	2,273,585	3.9	r 2,550,175	3.3	557,138	2.8

- (注) 1. 本表における前年同月比は、上記3. の「調整後貸出残高」と「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月比増減額」を差し引いた額とを比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。
 2. 記載例:「0」単位未満、「-」該当計数なし、「r」修正計数。